

佐久市の将来都市像

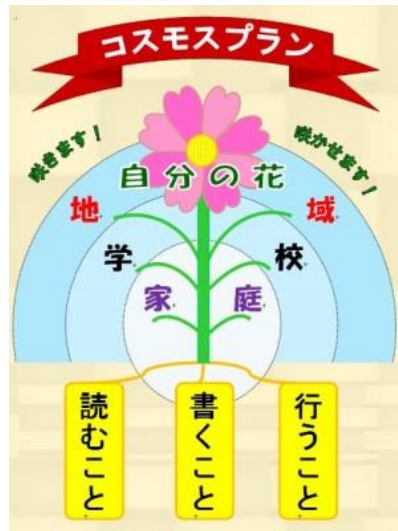
“叡智と情熱が結ぶ
21世紀の新たな文化発祥都市”

～一人ひとりのための
温かみと豊かさのある生活空間～

基本構想の柱

たくましく心豊かな人材の育成と
地域文化の保存・継承と発祥
(教育関係)

コスモスプラン



本や新聞を読み、思ったことや考えたことを文章にまとめてみますと、自分の願いやその根拠のあやふやさがみえてきます。また、書くことによって実践に移すこともはっきりしてきます。

佐久市では、この「読むこと」「書くこと」「行うこと」を、自己実現を図るための根っことして大事にしています。

基本理念

“主体性・創造性・継続性を大事に、
共に生き・伸びようとする豊かな人間性”を育みます。

どの人にも、親から授かったかけがえのない命、磨けば輝く可能性があります。その育ちは、“人間は環境の動物”と言われるように、意図的・偶発的の如何を問わず、その時々「ひと」「もの」「こと」との出会い方に深くかかわります。人は、この出会いの感動や心の叫びをエネルギーにして学びを進め、自分づくりの道を歩んでいきます。

佐久市では、市民一人ひとりの持ち味が発揮され、ものごとを我がことに受けとめる豊かな感受性が培われる環境づくりに努めます。

基本理念を実現するために

「つなげる」「つみあげる」「つきつめる」をキーワードに、下記の重点施策を推し進めます。

※「つなげる」: 人や地域、他事業の関係の視点 ※「つみあげる」: 歴史的な経過や将来への展望の視点
※「つきつめる」: 目的の明確化・焦点化、効果・評価などの視点

重点施策1 豊かな人間性を育む文化の創造

文化振興計画に基づく振興策の推進
文化財の保存・継承と活用
先人の生き方に学ぶ学習の展開
国際化を踏まえた共に生きる教育の充実

重点施策2 未来を担う人づくり

基礎力、応用力、学習力の向上
特別支援教育の充実
食、健康、体力に関する教育の推進
人材の配置、施設などの整備

重点施策3 生涯学習・生涯スポーツ活動の支援

市民ニーズを踏まえた学習機会の充実
図書館サービスの充実
市民ニーズに応じたスポーツの振興
活動や学びの施設の充実

学校教育部・社会教育部の 主な取組(2015年度)

《学校教育部》

『夢や希望を持って輝き、
ともに生きる子ども』

- ・ 臼田統合小学校の整備
- ・ 望月中、岩村田小の改築
- ・ 通学路など安全対策への対応
- ・ 食物アレルギー対応や食育、地産地消の推進
- ・ CRT 学力検査の実施と結果の分析の活用
- ・ 悩みを抱える児童生徒・保護者への支援
- ・ 就学支援専門員の増員による支援体制の充実
- ・ 大工原朝代記念基金を活用した教育支援事業
- ・ 日本語教室の設置(日本語指導が必要な児童生徒への支援)
- ・ ホームページを通じた 2015 年度の方針等の発信と各種イベント、子どもたちの姿等の紹介

《社会教育部》

『能動的に学び続け、
互いに支え合い高め合う市民』

- ・ 文化振興の具体的施策の推進
- ・ 第三次「佐久の先人」の選定
- ・ 文化施設の連携事業
- ・ 文化財の保存と活用
- ・ 市民創錬センターの建設並びに開設
- ・ 浅間会館・中込会館の改築
- ・ スポーツ振興の推進
- ・ 県立武道館の積極的な誘致
- ・ 陸上競技場を活用したイベント等の開催
- ・ 体育施設の維持管理の徹底